

特選講師情報

リストNo 14956

2025/06

講師派遣の **ブレンバンク** 株式会社

〒530-0055

大阪市北区野崎町6-7大阪北野ビル

TEL:06-6315-7591 FAX:06-6315-0506

担当者：大瀬 恵美

●講演会をする場合は

- ①講演時間は、標準90分です。
- ②講演企画料は、源泉税込み(単位万円)です。
- ③講演企画料には、消費税が別途必要です。
- ④実施の場合は、旅費(交通費・宿泊費)が必要です。
- ⑤※印は、旅費2名分が必要です。

■ 講 師 陣 (敬称略)



講演料： **C**
BEST9

上げ潮派の論客(講演60分+質疑応答30分)

● 日本経済再生のシナリオ

高橋 洋一

嘉悦大学教授・(株)政策工房 代表取締役会長

1955年生まれ。東京大学理学部・経済学部卒業。80年大蔵省(現・財務省)入省。税務署長、証券局、理財局、官房金融検査部、資金企画室長、国土交通省へ出向、財務省関東財務局理財部長、経済財政諮問会議特命室兼務、2006年内閣参事官。“小泉・竹中改革”中核メンバーとして郵政民営化・道路公団民営化・政策金融機関一本化・公務員制度改革に尽力。07年“霞が関の埋蔵金”暴露で一躍脚光を浴びた。08年財務官僚退官、東洋大学経済学部教授就任。翌年退任。山本七平賞「さらば財務省！」で受賞。

(他のテーマ) ・ 政治・経済で本当は何が起きているのか～知らない人は痛い目に合う！
・ 日本経済の現状と金融・税制政策



講演料： **B**
BEST9

専門はアメリカ現代政治

● アメリカ国内政治・社会の変化と今後

前嶋 和弘

上智大学 総合グローバル学部 総合グローバル学科 教授

上智大学外国語学部英語学科卒業後、ジョージタウン大学大学院政治学部修士課程修了(MA)、ミラーランド大学大学院政治学部博士課程修了(Ph.D.)。主な著作は『アメリカ政治とメディア』(北樹出版'11年)、『オバマ後のアメリカ政治：2012年大統領選挙と分断された政治の行方』(共編著、東信堂、'14年)、『ネット選挙が変える政治と社会：日米韓における新たな「公共圏」の姿』(共編著、慶応義塾大学出版会、'13年)など。Internet Election Campaigns in the United States, Japan, South Korea, and Taiwan (co-edited, Palgrave, 2017)など。1965年静岡県生まれ。TV出演に、(TBS) ひるおび / Nスタ / あさチャン！ / NEWS23 / サンデーモーニング (BS-TBS) など。

(他のテーマ) ・ アメリカ政治外交の現在と世界そして日本
・ これからのアメリカ政治外交



講演料： **B**
BEST9

事実認識の共有化を目指して講演を中心に活動中(会場での移動導線は禁煙必須)

● 地域の未来をひらく視点

～人口減少時代における、地域の課題！まちづくりの成功例

藻谷 浩介

(株)日本総合研究所 調査部 主席研究員

1988年東京大学法学部卒業。日本開発銀行(現日本政策投資銀行)入行。コロンビア大学経営大学院派遣留学(MBA取得)。94年より(財)日本経済研究所調査局(派遣出向)。99年日本政策投資銀行地域企画部調査役、2007年より地域振興部参事役。09年より1年間DBCシンガポール(株)シニアアドバイザー兼シンガポール政府国際企業庁パートナー。10年より地域支援班参事役。'12年より特任顧問、および現職。内閣府地域再生本部「地域活性化伝道師」、中小企業庁「地域中小企業サポーター」など政府関係委員多数。著書に『デフレの正体』『ニッポンの地域力』ほか多数。

(他のテーマ) ・ 地域力と地域経済再生の秘策
・ ニッポンの地域力～負けない地域の作り方



講演料： **B**
BEST9

温厚なイメージですが、講演会ではかなり熱弁！ テレビのレギュラー出演は水・土曜日

● いま政治に求められるもの

橋本 五郎

読売新聞特別編集委員

1946年秋田県生まれ。1970年慶應義塾大学法学部政治学科卒業後、読売新聞社入社。本社社会部をはじめ政治部、論説委員、政治部長・編集局次長を歴任。1999年から日本テレビ系列「ジバンクあさ6」「スームイン!!SUPER!」でニュース解説を担当。2006年12月より現職。日本テレビ「スッキリ!」、読売テレビ「ウェークアップ! ぷらす」、情報ライブ「ミヤネ屋」にレギュラー出演。2014年日本記者クラブ賞受賞。主な著書として「心に響く51の言葉」「総理の覚悟」「総理の器量」「範は歴史にあり」「橋本五郎の『どうなる日本!』一政治・経済ここがポイント」など多数。

(他のテーマ) ・ 総理の器量～政治記者がみたリーダー秘話
・ どうなる日本！ 地方創生への力



講演料： B
BEST9

今の日本・企業・地域が再び「飛躍」への道を歩むために参考にして頂くための情報を発信

● 孫正義の参謀が語る「AI革命の加速」と企業経営

嶋 聡

元)ソフトバンク(株)特別顧問/(株)ミクシィ・アイモバイル取締役

1958年岐阜県生まれ。名古屋大学経済学部卒業。81年 松下政経塾入塾。松下政経塾東京政経塾代表。96年 愛知13区 衆議院議員当選。3期9年務める。菅直人、鳩山由紀夫、岡田克也三代代表 の補佐役を務めた。2005年 ソフトバンク社長室長就任。「孫正義の参謀」「懐刀」と呼ばれる。14年ソフトバンク顧問、ソフトバンクモバイル特別顧問。サイバー大学客員教授、東洋大学、多摩大学非常勤講師として、国家経営、経営戦略を講義。著書に、『志あれば、日本は変えられる』『選挙を変えなければ、日本はよくならない』『起業家倍増計画』など。

(他のテーマ) ・ 松下幸之助と孫正義に直接学んだ「AI革命時代のリーダーシップ」
・ 孫正義と松下幸之助に学んだ「AI革命の加速」と成功の法則



講演料： B
BEST9

科学のホントの基本を知るだけで、あなたの頭は柔らかくなる！？

● 生成AIが変えるこれからのビジネスの常識と課題

竹内 薫

サイエンス作家

1960年東京生まれ。東京大学教養学科・物理学科卒業。マギル大学院博士課程修了。理学博士。大学院修了後、サイエンスライターとして活動。物理学解説書や科学評論を中心に100冊あまりの著作物発刊。06年「99.9%は仮説～思い込みで判断しないための考え方」が40万部超のベストセラーに。物理・数学・脳・宇宙など幅広い科学ジャンルで発信を続け、執筆、TV、ラジオ、講演など精力的に活動。日頃縛られることの多い思い込み、常識、前例、先入観、固定観念などの慣例や見方を少し変えるだけでビジネスや人生に役立つヒント満載。

(他のテーマ) ・ 生成AIが変えるビジネスの常識
・ ChatGPT革命 ～生成AIで何が変わる？何が問題？



講演料： C
BEST9

藤井聡太氏の師匠

● 師匠が語る 弟子・藤井聡太という才能

杉本 昌隆

将棋棋士

1968年 愛知県名古屋市生まれ。80年11才で故・板谷進 九段 門下入り。90年四段に昇段し、プロデビューを果たす。06年に七段昇段。08年にはNHK将棋講座の講師を務める。19年には八段に昇段。2019年3月、第77期C級1組順位戦で9勝1敗の好成績でB級2組へ復帰昇級。50代の棋士の昇級は将棋界では13年ぶり。Bクラスへの復帰者は棋界で30年ぶり。「中年の星」と称される。トーナメントプロであると同時に執筆活動、テレビ出演、講演等もこなす。門下に藤井聡太竜王・名人、室田伊緒女流二段らがいる。将棋の戦術書の著作は20冊以上。

(他のテーマ) ・ 藤井聡太の学び方 ―親や指導者がどう子供に接すべきか
・ ～将棋界における若い世代との接し方～



講演料： B
BEST9

オール一本勝ちで五輪2連覇達成！＜60分講演＋質疑応答＞

● 夢を叶える思考力

～ポテンシャルの引き出し方

谷本 歩実

女子柔道 アテネ・北京オリンピック金メダリスト

1981年生まれ、愛知県出身。筑波大学卒業後、コマツ入社。女子柔道63キログラム級、アテネ・北京オリンピックで金メダルを獲得。大会史上初となるオール一本勝ちでの連覇となった。2010年引退後はコマツ柔道部のコーチを務める傍ら、栄養士の免許を取得。2013年3月から2年間JOC海外指導者研修でフランスへ留学し、現在、全日本柔道女子チームの特別コーチや、2020年東京オリンピック・パラリンピック組織委員会理事を務める。一児のママとしても活躍中。

(他のテーマ) ・ 金メダリストの思考回路
・ 私の柔道人生



講演料： C
BEST9

人情味あふれるキャラクターで幅広い年齢層に親しまれ、『突撃！隣の晩ごはん』でおなじみ

● 元気と笑いのある人生

講演 + 落語

ヨネスケ (桂 米助)

落語家

’48年生まれ、千葉県市原市出身。高校卒業後、桂米丸氏に弟子入り。内弟子として噺はもちろんのこと、箸の上げ下げから礼儀を仕込まれる。’67年浅草演芸ホールでデビュー。’71年4月二つ目昇進。この頃「笑点(日本テレビ)」の前座をつとめ「日曜招待席」で大喜利のメンバーになる。’81年10月真打ち昇進。’82年1月放送演芸大賞ホープ賞受賞。’89年1月より古舘プロに所属。現在、社団法人落語芸術協会理事を務める。寄席も数多く、講演会やトークショーも全国各所で行っており、今後もジャンルを越えた大いなる活躍が期待される。

(他のテーマ) ・ 旅の味 人生の味～たゆまぬ努力が味がだす
・ スポーツよもやま話



講演料： B

● 日本経済の現状と展望

森永 康平

株式会社マネネCEO/経済アナリスト

証券会社や運用会社にてアナリスト、ストラテジストとして日本の中小型株式や新興国経済のリサーチ業務に従事。業務範囲は海外に広がり、インドネシア、台湾などアジア各国にて新規事業の立上げや法人設立を経験し事業責任者やCEOを歴任。2018年に金融教育ベンチャーの(株)マネネを設立。経済アナリストとして執筆や講演をしながら、AIベンチャーのCFOも兼任するなど、国内外複数のベンチャー企業経営にも参画。著書は『スタグフレーションの時代』(宝島社新書)や父・森永卓郎との共著『親子ゼミ問答』(角川新書)など多数。日本証券アナリスト協会検定会員。経済産業省「物価高における流通業のあり方検討会」委員。文化放送「おはよう寺ちゃん」レギュラーコメンテーター。

(他のテーマ) ■ 日本経済の未来と生き残る企業の条件
■ これからの時代に求められる金融リテラシーとは



講演料： B

専門はロシアの軍事・安全保障政策、宇宙政策、危機管理政策など。

● 日本の安全保障：大文字と小文字で語る

小泉 悠

東京大学先端科学技術研究センター 准教授

1982年千葉県生まれ。'05年早稲田大学社会科学部卒業。'07年同大学大学院政治学研究科修了(政治学修士)。民間企業勤務。'09年外務省国際情報統括官組織専門分析員。'10年ロシア科学アカデミー世界経済国際関係研究所客員研究員。'11年(公財)未来工学研究所研究員就任。主な著書に『ロシア軍は生まれ変わるか』(東洋書店'11年)、『[図解]武器・兵器の秘密』(PHP 研究所'14年)、『軍事大国ロシア』(作品社'16年)、『プーチンの国家戦略 岐路に立つ「強国」ロシア』(東京堂出版'16年)。TV、ラジオなどのメディア出演多数。

(他のテーマ) ■ 中距離ミサイルをめぐる東アジア情勢
■ ロシア・ウクライナ戦争と日本の安全保障



講演料： C

● 超高齢社会～人生100年時代の生き方

豊田 真由子

医療法人顧問・元)衆議院議員

東京大学法学部を卒業後、厚生労働省(旧厚生省)に入省。ハーバード大学大学院へ国費留学、理学修士号(公衆衛生学)を取得。医療、介護、福祉、保育、戦没者援護等、幅広い政策立案を担当し、金融庁にも出向する。2009年、在ジュネーブ国際機関日本政府代表部一等書記官として、新型インフルエンザパンデミックにWHOとともに対処した。衆議院議員2期、文部科学大臣政務官、オリンピック・パラリンピック大臣政務官などを務めた。

(他のテーマ) ■ 日本の未来と課題～政治、外交、社会保障の現場から
■ 国際社会における日本～危機と展望



講演料： C

元NHK解説委員、朝の情報番組「あさイチ」にレギュラー出演し「ヤナギー」の愛称で親しまれる

● 記者生活40年から見てきた世界、そして日本

柳澤 秀夫

元NHK解説委員/ジャーナリスト

77年NHK入局。湾岸戦争時には西側諸国の特派員として日本人で初めてバグダッド入りし、命懸けで戦争の惨状のリポートを繰り返した「伝説の記者」だった。9.11テロ事件、イラク戦争などの影響により中東情勢に関するドキュメンタリー番組や討論番組に頻繁に出演。06年からの初代「ニュースウオッチ9」メインキャスターやNHK放送総局解説委員長を務めた。また10年開始の朝の情報番組「あさイチ」でV6井ノ原快彦、有働由美子アナウンサーと共にレギュラー出演。シリアスなテーマのみならず、エンタメの話題などにも触れるようになり、「陽気なおじさん」という印象もお茶の間に浸透、視聴者の間では「ヤナギー」の愛称で親しまれ活躍。18年9月末NHK退局。同年10月よりフリーに。

(他のテーマ) ■ 元気になるテレビ活用術
■ わが無線人生と国際報道



講演料： B

● どこへ行く日本の政治

青山 和弘

政治ジャーナリスト

東京大学文学部社会心理学専攻卒業。1992年日本テレビ入社。社会部警視庁担当から1994年に政治部に異動。以来、羽田政権から岸田政権まで15の政権を取材。野党キャップ、自民党キャップを歴任した後、国会官邸キャップは2回、通算6年にわたり、政権交代、東日本大震災、伊勢志摩サミット、森友・加計問題など取材・リポート。直接担当した政治家は枝野幸男、前原誠司、鳩山由紀夫、野田佳彦、山崎拓、武部勤、野中広務、亀井静香、安倍晋三、小淵優子、小野寺五典、林芳正、武田良太、小川淳也など。与野党を問わない幅広い人脈と分かりやすい解説には定評がある。

(他のテーマ) ■ テレビでは話せない政治の舞台裏
■ 台湾有事は起きるのか その時日本は!?



講演料： F

● AIで世界は変わるのか？

安野 貴博

AIエンジニア／起業家／SF作家

1990年、東京生まれ。開成高校卒業後、東京大学工学部システム創成学科進学。「AI戦略会議」で座長を務める松尾豊研究室を卒業。ポスト・コンサルティング・グループを経てAIスタートアップ企業を二社創業。チャットボットソリューションの㈱BEDORE(現PKSHA Communication)代表取締役を務めたのち、'18年 リーガルテックのMNTSQを共同創業。'24年11月からGovTech東京のアドバイザー就任。日本SF作家クラブ会員。デジタル庁デジタル法制ワーキンググループ構成員。英国王立美術院準修士。ハヤカワSFコンテスト受賞、星新一賞受賞、アジアデジタルアートアワード・インタラクティブ部門大賞、M-1グランプリ出場。

(他のテーマ) ・ 未来を創るためのテクノロジーとは ～人と社会のアップデートを目指して
・ 次世代企業戦略とAI活用の未来

現代社会の光と影に注目し常識のウリに鋭く切れ込む「ハゲタカ」の著者として知られる小説家

● 生き残る企業とは～中小企業の現状と未来

真山 仁

小説家

1962年大阪府生まれ。同志社大学卒、新聞記者、フリーライターを経て2004年『ハゲタカ』でデビュー。2007年『ハゲタカ』『ハゲタカII』を原作とするNHK土曜ドラマが放映され話題になる。2018年、テレビ朝日で再度ドラマ化。「ハゲタカ」シリーズのほか、日本の食と農業に斬り込んだ『黙示』、被災地の小学校を舞台にした連作短編集『そして、星の輝く夜がくる』『海は見えるか』、ガジノと地方再生をテーマにした『バラ色の未来』。東京地検特捜部の富永検事シリーズ『売国』『標的』、選挙の裏側にスポットを当てた『当確師』、日本の財政破綻問題に斬り込んだ『オペレーションZ』など著書多数。NHK「ルソンの壺」レギュラー出演(2017～'19年)

(他のテーマ) ・ グローバル感覚の常識、非常識
・ AI「社会とどう向き合うか～中小企業の未来を決める分岐点



講演料： G

● 宇宙から見た地球生命のつながり

毛利 衛

宇宙飛行士／日本科学未来館名誉館長

1948年北海道生まれ、理学博士。'85年日本人初宇宙飛行士に選ばれる。'92年に宇宙実験、'00年地球観測ミッションを行う。日本科学未来館初代館長就任。'03年深海探査艇「しんかい6500」に搭乗。また、二度の南極探査により地球環境観測。現在、日本科学未来館名誉館長、全国科学館連携協議会会長。日本の最先端の科学技術の普及と研究者の人材育成に努めている。総理大臣顕彰はじめ受賞多数。

(他のテーマ) ・ 宇宙からの贈りもの
・ 宇宙からの視点～我々はなぜ挑戦し続けるのか



講演料： E

マラソン通算成績15戦10勝 日本マラソン界の一時代を築いたランナー

● 心で走る

～マラソンリーダーからの提言

瀬古 利彦

株式会社ディー・エヌ・エー フェロー／DeNAランナーズアカデミー

1956三重県生まれ。早稲田大学卒業。高校時代、インターハイ優勝。早大時代、1万m、2万m日本記録。'80エスビー食品入社。翌年ボストンマラソン優勝。1年間のブランク後、早慶陸上オープン5km優勝。'83年東京マラソンで日本最高タイムをマークし世界歴代4位優勝。福岡国際マラソンV4達成。'84年ロス五輪14位。1年半のブランク後、ロンドンマラソン優勝で日本人初の賞金5万ドル獲得。'87年ボストンマラソンV2。翌年ソウル五輪9位。国際千葉駅伝で引退。'88エスビー食品陸上部監督。'90年エスビー食品子会社・韋駄天クラブ社長就任。'06同社スポーツ推進局長就任。この間、'05年日本陸連理事。

(他のテーマ) ・ マラソンの真髓から学ぶ
・



講演料： G

● 求められる言葉の力

河野 景子

フリーアナウンサー

1964年11月12日生まれ、AB型。宮崎県宮崎市出身。1988年上智大学外国語学部フランス語学科卒業。1988年～1994年フジテレビアナウンサー時代は報道・情報・バラエティと幅広いジャンルで活躍。フランス・パリ支局駐在経験あり。『FNNワールドアップリンク』『FNNニュース』『ワーズワースの庭で』などニュースキャスターや司会などを担当。1994年フリーアナウンサーに転身後、『投稿！特ホウ王国』の司会などに出演。2016年株式会社ル・クルール設立、『河野景子のことばのアカデミー』開校。確かな理論と自身の経験から効果的なコミュニケーション術のレッスンを行っている。講演、イベント司会、メディア出演、朗読会などでも活躍中。

(他のテーマ) ・ 心をつかむ コミュニケーション
・ 人を育てる、支える



講演料： D